



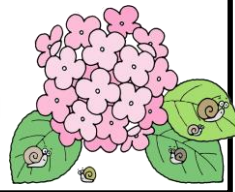
学校教育目標「豊かな心と 確かな学力 つながりあう学校」

No.7

庄内西小学校だより

令和3年(2021年)6月28日発行

校長 西口肇子



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

英語の学習、楽しくやっています。

昨年度より新学習指導要領のもと、新しい教育課程がスタートし、道徳が教科化されたり、プログラミング教育が必修化されたりしています。中でも大きく変わったのが「外国語教育」です。高校卒業までに「外国語でコミュニケーションできるようになること」を目指し、小学校3,4年生で「外国語活動(1時間/週)」、5,6年生で教科としての「外国語(2時間/週)」が導入されています。

本校では、3年生以上の英語は、担当の**先生が手作り教材を取り入れ、楽しく授業をすすめてくれているのですが、AETの***先生が入ってくださる時間もあります。



AET (Assistant English Teacher = 英語指導助手)

教師とチームで授業を行う外国人講師のこと。豊中市の全小学校に派遣されています。本校担当は、英国籍のさんです。

また、6年生については、第七中学校の**先生(英語担当)も来てくださっています。庄内西小学校だより No3 でもお知らせしているとおり、「小中学校間の円滑な接続と指導の一貫性や系統性を深め、学習意欲や学力の向上をはかる」のが目的です。



「コミュニケーション力を」つけることを意識した活動



6月は『子どもの安全確保推進月間』です。

今年6月8日で、大阪教育大学附属池田小学校児童等殺傷事件から20年が経ちます。大阪府教育庁は、事件直後の平成13年7月に「学校における児童生徒等の安全を確保するために」と題した指針を策定し、「子どもを守る大人のスクラム」を合言葉に、毎年6月を「子どもの安全確保推進月間」、6月8日を「学校の安全確保・安全管理の日」としました。

本校でも、6月24日に「不審者対応避難訓練(防犯訓練)」を行い、自らの命を守る行動について考える機会としました。



教頭先生の放送で、不審者の侵入を知った子どもたち...。担任の指示に従い廊下側に窓のない教室では廊下側に、窓のある教室では運動場側に、静かに身をひそめます。どの教室でも話し声が聞こえることはなく、真剣に訓練に参加していることがよくわかりました。不審者確保のあとの、運動場への避難も、とても素早くできていたので感心しました。

運動場では、連れ去りを防ぐ合言葉「イカのおすし」について話をしました。警察の話では、「児童の連れ去りは、下校時間帯がもっとも多く、一人でいる子がねらわれやすい。」ということです。通学路を守り、グループで帰るように、おうちでも、話していただきたいと思います。

The infographic features five speech bubbles containing the characters 'い', 'か', 'の', 'お', 'す', 'し'. Below them are illustrations and text explaining the safety message:

- い** (Ika no Sushi): 知らない人にはついていかない (Don't follow people you don't know).
- か** (Ika no Sushi): 知らない人の車にのらない (Don't get into a car from a person you don't know).
- の** (Ika no Sushi): おおごえでさげぶ (Shout 'Oogoe de sakebu').
- お** (Ika no Sushi): 知らない人の車にのらない (Don't get into a car from a person you don't know).
- す** (Ika no Sushi): すぐにはぐ (Run away immediately).
- し** (Ika no Sushi): 何があつたかを大人にしらせる (Tell an adult what happened).

Additional text on the right says: 「たすけてー」とおおごえでさげぶ または、防犯フザーを鳴らす (Say 'Help!' and shout 'Oogoe de sakebu' or ring the safety siren).